報　道　発　表　資　料
平成 26 年 8 月 15 日
福　岡　管　区　気　象　台

口永良部島の現地調査の結果について

福岡管区気象台は、「気象庁 機動調査班（JMA-MOT)」を派遣し、下記のとおり、現地調査を実施しましたので、調査結果等についてお知らせいたします。

記

１　調査実施日
８月 11 日（月）～８月 14 日（木）

２　調査内容
８月３日 12 時 24 分頃新岳火口で発生した噴火に伴う、降灰・噴石の状況の調査、火山灰収集及び火山ガス観測等を実施しました。８月 13 日に実施した火山ガス観測では、二酸化硫黄の放出量は 1 日あたり、300 トン（前回５月 21 日：60 トン）と増加していることを確認しました。その他、詳細な調査結果については、口永良部島の火山活動解説資料として発表しました。
なお、火山活動解説資料は気象庁ホームページで閲覧できます。
（http://www.jma-net.go.jp/fukuoka/jikazan/kinkyu/V20140815000150903000001408151559.pdf）

３　その他
住民説明会の開催
８月 13 日 16 時から口永良部島の本村公民館において、鹿児島県、屋久島町、京都大学防災研究所火山活動研究センターと合同で、住民説明会を開催し、火山活動の概要や現地調査の内容等について説明しました。地元住民 54 名が参加されました。

以上

問い合わせ先
福岡管区気象台火山監視・情報センター
電話：092-725-3606